

日本広告業協会

「CM素材名ネーミングガイドライン」(2011年5月発行版)

CM素材などに表記される「CM素材名」は、主にCM進行作業で素材識別に使用する名称です。テレビCM素材搬入基準【2011年5月改訂版】の4ページ「3. CM素材名について」で規定をしていますが、具体的なネーミングを行う際のガイドラインをまとめましたので、ご参照ください。

あわせて、CM素材内のクレジットに任意で記録される「特記事項」についても解説していますので、ご参照ください。

1. 「CM素材名」について

- ・ 原則として「商品名」を初めに付した形で、CM素材の内容が判別できる名称とします。(商品名は略称の使用が可能)。
- ・ 文字数は、全角30文字以内(スペースを含む)を厳守してください。
- ・ 使用可能な文字は、JIS-X0208で定められる全角文字とします。
- ・ その他の文字(例えば、英字を除くラテン文字、ローマ数字、丸囲み文字など)は使用できません。

但し、全角記号等については「2. JIS-X0208内の全角記号等の扱いについて」で運用上制限します。

(1) 通常の商品CMの場合

例えば、正式な商品名が「新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ」(18文字)、作品名が「春のキャンペーン・しなやかへアード笑顔篇 30秒(北日本地域用)タイプA」(36文字)の場合、正式な商品名と作品名をつなげただけではCM素材名の文字数制限(全角30文字)を超えてしまいます。また使用不可能な文字(ローマ数字のⅢ、半角英数字)を含んでいます。そのため、CM素材名は使用可能文字で文字制限内になるよう付ける必要があります。

商品名 (18文字)

新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ

作品名 (36文字)

春のキャンペーン・しなやかへアールで笑顔篇 30秒 (北日本地域用) タイプA



- ・ 商品名を短くする
- ・ 使用不可能文字の変更 (Ⅲ → 3)
- ・ 半角文字の全角化 (30 → 30、A → A)
- ・ 作品名を短くする

CM素材名 (28文字)

新SCSリンス3 春キャン・しなやかへアール 30秒 北A

(2) 商品名が使えない場合

A 企業広告といった商品名がない場合

〈例1〉「企業広告」もしくは「企業」を初めに付加します。

〈例2〉“会社名 (略称可能)”を付加します。

B 新商品で商品名を明らかにできない場合

〈例3〉「新商品」を初めに付加します。

C その他、商品名がない場合

〈例4〉“会社名 (略称可能)”を初めに付加します。

2. JIS-X0208内の全角記号等の扱いについて

テレビCM素材搬入基準では、「CM素材名」で使用可能な文字をJIS-X0208で定められる全角文字としていますが、広告会社などのシステムで使用できない文字 (例えば、「♠」、「♪」、「⇒」) や表記上区別が付きにくい文字 (例えば、英字のA (エー) とギリシャ文字のΑ (アルファ)) があります。このことから、運用上、過渡的に使用できない文字を別表のとおり定めます。

これらの文字は、CM素材交換メタデータ、CM素材内のクレジット、搬入媒体のケース用カードやカセット用シール、CM記録票などに記載される「CM素材名」を含む全ての項目で使用しないでください。

⇒別表「JIS-X0208 01区～08区 (記号、英数字、かな等) の扱いについて」参照

3. 「特記事項」について

この項目欄には、「CM素材名」の一部または全部を記載するなど、混同しやすい表記は行わないでください。

4. CM素材内のクレジット表記について

CM進行業務では「10桁CMコード」と「CM素材名」で素材の識別を行いますので「CM素材名」に商品名が含まれている必要があります。任意記載事項に「商品名」の記入欄があるために「CM素材名」には商品名が不要ではないかとの誤解が生じる可能性があります。このため、クレジットの表記を例示します。

⇒例示「CM素材内のクレジット 表記」参照

以上

別表

JISX0208 01区~08区 (記号、英数字、かな等) の扱いについて

運用上、過渡的に使用できない文字

記号

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
01区	813F																
	814F									全	々	〇	一	一	一	一	/
	815F		~			'	,	“	”	()	[]	[]
	816F	{	}	<	>	<<	>>	「	」	『	』	【	】	+	-	±	×
	8180	÷	=	≠	<	>	≤	≥	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
	8190	\$	€	£	%	#	&	*	@	\$	☆	★	○	●	◎	◇	

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
02区	819E		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=	
	81AE											≡	≡	≡	≡	≡	≡
	81BE	∪	∩										∧	∨	¬	⇒	⇔
	81CE	≡											∠	∟	∩	∪	∩
	81DE	∇	≡	≡	<	>	√	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
	81EE			Å	%o	#	b	♪	†	‡	¶						
																	○

英数字

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
03区	823F																
	824F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
	825F	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
	826F	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
	8280		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	8290		p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z				

ひらがな

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
04区	829E		あ	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く
	82AE	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
	82BE	だ	ち	ち	つ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
	82CE	ば	ば	ひ	び	び	ふ	ぶ	ふ	へ	べ	べ	ほ	ぼ	ぼ	ま	み
	82DE	む	め	も	や	や	ゆ	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ
	82EE	ゐ	ゑ	を	ん												

カタカナ

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
05区	833F		ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
	834F	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
	835F	ダ	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ハ
	836F	バ	バ	ヒ	ビ	フ	ブ	ブ	ヘ	ベ	ベ	ホ	ボ	ボ	マ	ミ	ミ
	8380	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ
	8390	キ	エ	ヲ	ン	ヴ	カ	ケ									

ギリシャ文字

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
06区	839E		A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O
	83AE	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω							
	83BE		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
	83CE	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
	83DE																
	83EE																

キリル文字

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
07区	843F		A	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
	844F	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
	845F	Ю	Я														
	846F		a	б	в	г	д	e	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
	8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	8490	ю	я														

罫線素片

区点	SJIS	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
08区	849E		一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	84AE	┌	└	┐	┑	┒	┓	└	┘	┙	┚	┛	├	┤	┥	┦	┧
	84BE	┘															
	84CE																
	84DE																
	84EE																

参考: 日本工業標準調査会 (<http://www.jisc.go.jp/index.html>)
Cyber Librarian - JIS基本漢字 (<http://www.asahi-net.or.jp/~AX2S-KMTN/ref/jisx0208.html>)

例 示

CM素材内のクレジット 表記

(1) クレジット例

素材広告主名		放送局、CM進行広告会社が参照する必須記載事項 ⇒記載に誤りがあれば不良素材として扱われる。	
CM素材名			
10桁CMコード			
秒数		音声種別	ステレオ モノラル 5. 1 + S

任意記載事項	商品名		放送局、CM進行広告会社が参照しない任意記載事項
	制作広告会社名		
	制作会社名		
	特記事項		

(2) 正しいクレジット記載例

素材広告主名	AB化粧品	Good!! ・初めに商品名(略称)を付与 ・文字数も30文字以内 ・搬入基準上、ガイドライン上使用可能な文字の範囲内	
CM素材名	新SOSリンス3 春キャン・しなやかヘアー 30秒 北A		
10桁CMコード	99AB=999ABC		
秒数	30 秒	音声種別	ステレオ モノラル 5. 1 + S

任意記載事項	商品名	
	制作広告会社名	
	制作会社名	
	特記事項	

任意記載事項であるため、特に記載しなくても構わず、CM進行作業上問題なし。
任意記載事項の商品名の欄に正式商品名を記載した場合も、「CM素材名」欄には、商品名(略称の使用が可能)の記載が必要。

(3) 間違ったクレジット記載例 その1

素材広告主名	A B化粧品		
CM素材名	しなやか笑顔篇		
Bad!! 初めに商品名(略称)が 付けられておらず、 どの商品の、どのような素材 内容かが判別できない	コード	99AB=999ABC	
	30 秒	音声種別	ステレオ モノラル 5. 1+S
任意 記載があっても 放送局、CM進行広告会社 では参照しない	商品名	新スーパー・クリア・さわやかリンス3	
	制作会社名		
	制作会社名		
	特記事項		

(4) 間違ったクレジット記載例 その2

素材広告主名	A B化粧品		
CM素材名	春のキャンペーン しなやかヘアーで笑顔篇 30秒(北日本地域用) タイプA		
Bad!! 初めに商品名(略称)が付 けられておらず、文字数も オーバー、使用不可能文字 を利用している	コード	99AB=999ABC	
	30 秒	音声種別	ステレオ モノラル 5. 1+S
任意 記載事項	商品名	新スーパー・クリア・さわやかリンスⅢ	
	制作広告会社名		
	制作会社名		
	特記事項		

「CM素材名ネーミングガイドライン」は日本広告業協会が管理しています。

最新情報は、日本広告業協会 ホームページ上でご確認ください。

ホームページURL : <http://www.jaaa.ne.jp/>